

## 『神奈川県立がんセンター』が新しくなります！

～ 慈しみとハーモニーにあふれた病院を目指して～

神奈川県立がんセンターの新病院が完成し、10月5日に開院式及び内覧会を行いますので、お知らせします。

### 1 目的

がん患者の増加、診断治療技術が急速に進歩している中、県におけるがん治療の中核機関である県立がんセンターの機能充実を図るため、総合的な整備を進めていますが、この度、病院棟と管理研究棟の新築工事が完成し、11月2日の開院に先立ち開院式及び内覧会を行います。

### 2 新病院の整備概要

別紙1のとおり

### 3 開院式及び内覧会の概要

#### (1) 開院式

日時 10月5日(土) 午前10時30分～午前11時10分  
場所 神奈川県立がんセンター新病院 病院棟2階  
出席者 知事・県議会議員他

#### (2) 内覧会

日時 10月5日(土) 午前11時30分～午後0時30分  
対象者 開院式出席者

### 4 取材について

開院式及び内覧会は冒頭から取材できます。また、内覧会においてご紹介する施設の全てを取材できます。取材を希望される方は、会場入口の受付までお越しください。詳細は別紙2のとおりです。

神奈川県立がんセンターは、地方独立行政法人神奈川県立病院機構が運営しています。

#### (問い合わせ先)

神奈川県保健福祉局保健医療部県立病院課  
課長 橋本 和也 電話 (045) 210-5040 FAX (045) 210-8860  
地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター  
副事務局長 横井 茂 電話 (045) 391-5761

# 11月2日 新がんセンター開院

別紙1

新がんセンター外観



	新がんセンター	現がんセンター
病床数	415床	
延床面積	51,379.36㎡	33,233.06㎡
敷地面積	37,425.56㎡	18,276.30㎡
患者用駐車場	約300台	206台

## 三大治療の充実

手術による外科治療・・・手術室の増

放射線治療・・・放射線治療機器の増  
重粒子線治療の開始(平成27年12月予定)

抗がん剤による化学療法・・・化学療法のベッド数の増

最先端の西洋医学と東洋医学が融合した最新の統合医療を目指す。  
(漢方サポートセンターの設置、平成26年4月予定)

第四の治療法として期待されている「がんペプチドワクチン療法」について、臨床研究として取り組む。(がんワクチンセンターの設置、平成26年4月予定)

# 外来待ち時間を短くし 待機患者を減らします



	新がんセンター	現がんセンター
外来診察室	56室	32室
外来化学療法室ベッド	50床	24床
手術室	12室	6室

# 高度、最新のがん医療を進めます



放射線治療装置  
(リニアック)

放射線治療装置を4台設置します。(現在は2台)  
高性能のCT・MRIなど、最新の機器を導入します。

# 患者に優しく質の高い医療を提供します



患者支援センター

新設する「患者支援センター」に会計や入退院・検査予約、相談などの窓口を一元化します。

【新がんセンター所在地】 横浜市旭区中尾二丁目 3 番 2 号



駐車場はこちらをご使用ください。

